

## 恵み・信仰・と神の新しい働き

「私たちは奴隷の女の子どもではなく、自由の女の子どもです」

ガラテヤ 4:4:19 - 5:1

11月、ある日本人のクリスチャンが...

日本での働きはなかなか実が見えないかもしれません。そのような働きのために時間と経済的サポートを続けてくださる南アフリカの教会に心から感謝します。日本にいるノンクリスチャンが救われることと同時に、**日本のクリスチャンがイエスさまの似姿に変えられ、彼らを通して日本中に福音があらゆる方法で届けられていくことが必要であるように感じます。ガラテヤ書4章19節**には「あなたがたのうちにキリストが形造られるまで、私は再びあなたがたのために産みの苦しみをしています」というパウロの言葉を、私たちも告白し、この苦しみをともに送り出してくださる教会にもおっていただければ感謝だと思います。そして、この苦しみの先にある喜びを分かち合うことができればと思います。

ガラテヤのあるクリスチャン達

ガラテヤ 4:8-10 神を知らなかった当時、あなたがたは本来は神でない神々の奴隷でした。ところが、今では神を知っているのに、いや、むしろ神に知られているのに、どうしてあの無力、無価値の幼稚な教えに逆戻りして、再び新たにその奴隷になるうとするのですか。あなたがたは、各種の日と月と季節と年とを守っています。

偽教師...パウロ: 絶対だめだ!! → **神の恵み!**

ガラテヤ 2:19-21 私は、神に生きるために、律法によって律法に死にました。私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が肉にあって生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によっているのです。私は神の恵みを無にはしません。**もし義が律法によって得られるとしたら、それこそキリストの死は無意味です。」**

偽教師: 信仰 + 服従 = 救い

パウロ: **信仰** = 救い ; その後、聖霊の助けと導きによる服従が起こる

ローマ 4:20-25 アブラハムは、不信仰によって神の約束を疑うようなことをせず、反対に、信仰がますます強くなって、神に栄光を帰し、神には約束されたことを成就する力があることを堅く信じました。だからこそ、それが彼の義とみなされたのです。しかし、「彼の義とみなされた」と書いてあるのは、ただ彼のためだけでなく、また私たちのためです。すなわち、私たちの主イエスを死者の中からよみがえらせた方を**信じる**私たちも、その信仰を義とみなされるのです。主イエスは、私たちの罪のために死に渡され、私たちが義と認められるために、よみがえられたからです。

・ガラテヤ 4 章: アブラハムの二人息子の話 → 神の約束 創世記 15:5 彼を外に連れ出して仰せられた。「さあ、天を見上げなさい。星を数えることができるなら、それを数えなさい。」さらに仰せられた。「あなたの子孫はこのようになる。」

・創世記 16 章 アブラハムとサラの操作 → 女奴隷ハガル → イシュマエルが生まれた。

・創世記 21章: 神の約束の実現 → 創世記 21:1-5 主は、約束されたとおりに、サラを顧みて、仰せられたとおりに主はサラになさった。サラはみごもり、そして神がアブラハムに言われたその時期に、年老いたアブラハムに男の子を産んだ。アブラハムは、自分に生まれた子、サラが自分に産んだ子をイサクと名づけた。...アブラハムは、その子イサクが生まれたときは百歳であった。

これは ガラテヤ 4:21-31 のテーマ. 31 節 こういうわけで、兄弟たちよ。私たちは奴隷の女の子どもではなく、自由の女の子どもです。

**二人の息子: ガラテヤ 4:22-23**

そこには、アブラハムにふたりの子があって、ひとは女奴隷から、ひとは自由の女から生まれた、と書かれています。女奴隷の子は肉によって生まれ、自由の女の子は約束によって生まれたのです。

## 二つの契約: ガラテヤ 4:24-26

このことには比喩があります。この女たちは二つの契約です。一つはシナイ山から出ており、奴隷となる子を産みます。その女はハガルです。このハガルは、アラビアにあるシナイ山のことで、今のエルサレムに当たります。なぜなら、彼女はその子どもたちとともに奴隷だからです。しかし、上にあるエルサレムは自由であり、私たちの母です。

### 律法による古い契約

象徴: ハガル→女奴隷  
生まれた子: イシマエル→肉によって生まれた  
当時のエルサレム→霊的と政治的な束縛

### 恵みによる新しい契約

象徴: サラ→自由の女  
生まれた子: イサク→神の約束によって生まれた  
上にあるエルサレム→自由・私たちの母・  
恵みにあふれるところ

ガラテヤ 5:1 キリストは、自由を得させるために、私たちを解放してくださいました。ですから、あなたがたは、しっかり立って、またと奴隷のくびきを負わせられないようにしなさい。

エペソ 2:10 私たちは神の作品であって、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行いに歩むように、その良い行いをもあらかじめ備えてくださったのです。

ローマ 4:17 アブラハムが「神、すなわち死者を生かし、無いものを有るものようにお呼びになる方」を信じたのです。

### 神様の新しい働きと苦しみ

ガラテヤ 4:19 私の子どもたちよ。あなたがたのうちにキリストが形造られるまで、私は再びあなたがたのために産みの苦しみをしています。

Marva J. Dawn in her book "Powers, Weakness and the Tabernacling of God"

2 コリント 12:9 主は、「わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現れるからである」と言われたのです。

9節別訳(直訳) 主は、「わたしの恵みは、あなた(パウロ)に十分である。というのは、あなた(パウロ)の力は、弱さのうちに完全に終えられるからである」と言われたのです。

「教会のリーダー達が弱さ、苦痛、困難な状況、迫害によって、悩み苦しめば苦しむほど、彼らの生かされている命というものがイエス・キリストのうちにあり、それ以外の何物でもないことがより一層明らかになります。

このことは、教会の他の人達に、とてつもなく素晴らしい精神的、または霊的影響を持っています。リーダー達の死は、教会の生を意味するということです。そういうわけで、クリスチャンのリーダーシップとして最も良いものとはどういうものなのか、単純には決められないのです。涙を流さざるを得ない試練の場によって教えられ、苦痛という炎の中で、神によって鉄のように鍛えられます。

それに近道はありません。神はしもべたちをこんなにも愛しているからこそ、彼らの人生の上に苦しみをお許しになり、それで神の恵みによって彼らが支えられている姿を通して、神の栄光がより多くの人々に知らしめられることとなるのです。私たちの弱さは神によって定められた道具であり、それを通して聖霊様が働いてくださり、私たちをキリストの力で満たしてくださるのです。」 Evan Burns, 5 December, "The Missionary Life: no Shortcuts."

- ・イエス・キリストにある
- ・神の恵みは中心 エペソ 2:8-9 あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物です。行いによるものではありません。だれも誇ることはないためです。
- ・牧師夫人のために祈りましょう。
- ・現在交わりをもっていない受洗したクリスチャンのために祈りましょう。

ローマ 4:17 → アブラハムが「神、すなわち死者を生かし、無いものを有るものようにお呼びになる方」を信じたのです。 → 「私、"Dale" が.....信じています!」 と言えるでしょうか。